



DVD-R, DVD-RW, DVD-RAM,  
+R 及び +RW ディスクのための  
データ移行方法

JIS X 6255 : 2011  
(ISO/IEC 29121 : 2009)  
(OITDA/JSA)

平成 23 年 5 月 20 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 情報技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員会長)	大 蒔 和 仁	東洋大学
(委員)	浅 野 正一郎	国立情報学研究所
	今 中 秀 郎	日本電信電話株式会社
	江 口 信 彦	財団法人日本規格協会
	大 石 奈津子	財団法人日本消費者協会
	大久保 彰 徳	社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会
	小笠原 陽 一	総務省
	木 戸 彰 夫	日本アイ・ビー・エム株式会社
	後 藤 志津雄	株式会社日立製作所
	佐 野 真 一	社団法人電子情報技術産業協会
	澤 田 稔 一	総務省
	神 保 光 子	日本電気株式会社
	関 根 千 佳	株式会社ユーディット
	中 山 康 子	株式会社東芝
	伏 見 諭	社団法人情報サービス産業協会
	戸 村 哲	独立行政法人産業技術総合研究所
	宮 澤 彰	国立情報学研究所
	山 田 隆 人	日本銀行金融研究所
	山 本 喜 一	慶應義塾大学
	渡 辺 裕	早稲田大学

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 23.5.20

官 報 公 示：平成 23.5.20

原案作成者：一般財団法人光産業技術振興協会

(〒112-0014 東京都文京区関口 1-20-10 住友江戸川橋駅前ビル TEL 03-5225-6431)

財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571)

審議部会：日本工業標準調査会 標準部会（部会長 稲葉 敦）

審議専門委員会：情報技術専門委員会（委員会長 大蒔 和仁）

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット情報電子標準化推進室（〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1）にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	2
3 用語及び定義	2
4 試験方法	4
4.1 試験パラメタ	4
4.2 試験ドライブ	4
4.3 試験領域	4
5 試験結果の評価	4
5.1 初期性能試験結果の評価	4
5.2 定期性能試験結果の評価	5
6 試験頻度	6
7 劣化の予防	6
附属書 A (参考) DVD-R, DVD-RW, DVD-RAM, +R 及び+RW ディスクの劣化の原因	7
附属書 B (参考) DVD-R, DVD-RW, DVD-RAM, +R 及び+RW ディスクの取扱い, 保存及び クリーニングのための推奨条件	9
附属書 C (参考) BER と PIE SUM 8 との関係	11
附属書 D (参考) 保存条件が異なる場合の推定寿命の補正	12
附属書 E (参考) 試験領域	14
参考文献	15
解 説	16